



2011-2012年度 R. I. テーマ



「薔薇」 写真提供：長田 達明 会員



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

- ◆ 会長 森 國光 ◆ 幹事 三浦 茂
- ◆ 発行 会報委員会 6月担当 関

第2173回例会 6月19日(火)

- ◆ 点鐘 森 國光 会長
- ◆ 司会 三浦 茂 幹事
- ◆ ロータリーソング 「それでこそロータリー」

◆ 会長挨拶

皆さんこんばんは。

いよいよ今年度最後の夜間例会は、会長幹事の日であります。1年間の感謝を込めて、たらふくお酒を用意しましたので、2日酔い覚悟で皆さん楽しんで下さい。今夜は無礼講です。

その前に、前回東京中野RCの記念例会に参加されました時に、慶野・牧野君が、中野RCさんの東日本大震災の時の復興支援活動の様子が収められた映像を持ち帰って来られました。折角の楽しい時間の前ですが、映像を観る事で少しでも私達が何かを感じるキッカケにでもなればと思いますので、短い時間ですがご協力の程宜しくお願い致します。

台風の来る前に大いに楽しみ、今日は二次会無しで帰宅しましょう。

◆ 出席報告 (久津谷委員)

- ・出席率 会員26名中(出席免除者1名) 18名 72.00%
- ・欠席者 廣濱君、慶野君、木下君、宮崎君、千田(則)君、千田(記)君、関君の諸君
- ・前々回(2171回)の修正
メイク・アップ なし

◆ ニコニコボックス

今週までの合計額 597,000円





第2174回例会 6月26日(火)

- ◆点 鐘 森 國光 会長
- ◆司 会 三浦 茂 幹事
- ◆ロータリーソング 「我等の生業」
- ◆ゲスト
ハーネス宮田 宮田 悦子 様

◆会長挨拶

皆さんこんにちは。

1年間、本当に有り難う御座いました。心の真底から、感謝致します。

何かと行事の多い1年で、そのお陰で時間を忘れる事が出来たようで、あっと言う間の感激の1年でした。後ほどクラブフォーラムで1年を振り返りますが、皆様の寛容な心の中で、心地よい1年を過ごさせて頂きました事に、幹事共々、心より感謝申し上げます。改めて、有り難う御座いました。

また、本日ゲストの宮田悦子様には、体験入会と言うことで来て頂きました。新入会員を迎えることの喜びを、私達全員が感じています。有り難う御座います。

◆米山功労者（2回目）

長田 達明 君



◆ポール・ハリス・フェロー

千田 記也 君



◆出席報告（柴垣委員）

- ・出席率 会員26名中(出席免除者1名) 20名 80.00%
- ・欠席者 原君、廣濱君、久津谷君、千田(則)君、宮崎君の諸君
- ・前々回 (2172回) の修正
メイク・アップ なし

◆ニコニコボックス

今週までの合計額 614,000円

◆幹事報告

- 日本ボーイスカウト富山県連盟助成会より
 - ・平成24年度通常維持会費納入のお願いについて
- 榎新川インフォメーションセンターより
 - ・魚津まつりCM出稿のお願いについて

☆7月度例会案内

	活動内容	例会場
7 / 3(火)	就任挨拶：会長・幹事・ 四大奉仕委員長 理事会	信金5階
7 / 10(火)	クラブフォーラム：各委員長	信金5階
7 / 17(火)	卓話担当：吉田君 Rの友・情報紹介	信金5階
7 / 24(火)	納涼家族会	海の駅
7 / 31(火)	卓話担当：加納さん	信金5階

※7月は第3例会時に「Rの友・情報」を紹介します。

★7月のSAA補助

石崎君・牧野君の諸君です。よろしくお願ひします。

◆卓話「クラブフォーラム」

会長・幹事・四大奉仕委員長



会長
森 國光君

昨年の7月5日。第2127回例会で、新入会員久津谷君を迎えて森・三浦年度がスタートいたしました。

R I 会長カルヤン・バナネルジー氏は「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」を提唱されました。そして、2610地区ガバナー炭谷亮一氏は、「ロータリーに新風を」を提唱され、ラオス農業支援センターの設立に邁進され実現されました事は、素晴らしい成果だと感じました。

さて、私達魚津西RCの1年を振り返りますと、何と言ってもガバナー補佐輩出クラブという事で、責任のある行事の多い1年で有りました。それはまた一方では、あっと言う間の時間を感じない充実した年度を過ごす事に繋がったと有り難く感じています。各委員会活動も順調に消化され、沢山の楽しい思い出も作ることも出来ました。ご苦労さまでした。

今までは、何かと部外者としての目で見えなかったものが、いざ当事者になり初めて見える位置に立ち、とまどいを感じながらの1年間は、私にとっての大きな財産にもなりました。また、他クラブとの交流の中で、想像以上の活動も見たり聞いたりして、私達ももっと積極的に活動しなければならぬと強く感じました。そうすることが会員増強に繋がる一番の方法です。

金沢の地区大会での講師姫軍氏の「米山奨学生と私の夢」の中での氏が語るロータリーへの感謝の言葉を聞き、改めてロータリアンで良かったと強く感じました。また、3月13日の2610地区富山第1分区IM例会での講師とし

て、柴田恭子さんの体験談のなかでも1年の留学体験が今の自分を育ててくれたとの感謝の言葉は、勇気を与えてくれました。

このままでは会員減少が当たり前の状態が続きますが、私達の活動をもっと多くの人達にアピール出来る活動を外に向ける事も大切と感じました。

大まかに1年を振り返りますと、なんと言ってもガバナー補佐輩出クラブとしての、2610地区富山第1分区IM例会がガバナー出席のもとで開催され、成功裡に終わった事が嬉しかったです。また、GSEの受け入れでいろいろなハプニングも在りましたが終わった後の爽やかさは、何とも言えませんでした。

昨年の暮れには、2名の退会者。そして、大先輩の田代さんとの悲しい別れもありました。

横谷年度が始まり、新入会員宮田さんも加わり原年度へと引き継がれます。

魚津西RCの「楽しくなければロータリーじゃない」をいつまでも継承し乍ら楽しいクラブを目指しましょう。

終わりに改めて、みなさまロータリアンの熱い友情に、感謝いたします。有り難う御座いました。



幹事
三浦 茂君

1年間、ありがとうございました。

魚津西ロータリークラブのためにと急なお願ひ、無理なお願ひを快く引き受けていただきありがとうございました。

おかげさまで、幹事の任責を遂行できたと思います。

私個人のことで、1年間、例会に遅刻早退をしないで出席できたことを喜んでます。

1年間、ありがとうございました。



クラブ奉仕委員長
横谷 正晴君

時間が過ぎるのは早いもので、もう一年最終例会となりました。

森会長、三浦幹事ご苦労様でした。

各委員会活動も事業計画書にもとづいてほぼ実行されたと思います。

各委員長様ならびに委員の皆様本当にありがとうございました。

私にとってこの1年間はロータリーを勉強する1年間だったと思いますが、思うようにいかなかったような気がします。

来週から新年度が始まりますが、清河次期幹事と共に力を合わせ、楽しいロータリーにして行きたいと思いますので、会員の皆様のご協力、ご指導の程よろしく願います。



社会奉仕委員長
木下 茂君

今年度は、未曾有の大震災により、各個人、事業所、団体が支援に明け暮れた1年だったと思います。

ロータリー会員の多方面の援助活動がロータリーの友誌で報じられています。

当クラブでは、環境保全の奉仕活動等計画しましたが、積極的な参加を行いませんでした。

昨年12月4日、クラブ社会奉仕委員長会議に出席しました。社会奉仕事業について9件、環境保全事業について8件、活動事例の報告がありました。

いずれも、年度をまたいで、継続性のある取組と他の事業体との共同、継続の必要が話題になりました。

又、郵便切手の提供による社会福祉への提案も受けていますので、来年度の事業に加えればと考えています。



職業奉仕委員長
千田 記也君

入会2年目で委員長を受けさせていただきました。

1年目はほとんどスリープ状態で、ロータリーのことを何もわかっていないまま引き受けてしまったわけですが、1年間委員長として活動した今も1年前と変わらず何もわかっていません。ただ委員会のメイン事業の地域職業人表彰と優良従業員表彰はしっかりとできたのではないかと考えています。今後少しでもロータリーのことを理解できるよう積極的に活動に参加していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

1年間ありがとうございました。



国際奉仕委員長
清河 豊君

・地区青少年交換プログラムの留学生派遣・受入はありませんでした。又ベルギーへの派遣も（3年サイクルの今年度は派遣の年）希望者はいませんでした。地区の国際青少年交換委員会副委員長をしておられた慶野さんが、29名の学生の付添いとして大役を果たされ、卓話でその様子を報告して頂きました。

・世界社会奉仕（WCS）への支援協力として緊急車両の斡旋を計画しておりましたが、消防署への申込が遅く他の方がすでに申込んでおられました。

又「書き損じハガキの回収キャンペーン」については、当クラブではハガキ356枚で17,800円分集まりました。手数料を引いて16,020円の切手になりましたので、会員の方に購入して頂き、地区へ送金する事が出来ました。皆様のご協力ありがとうございました。

・2月の世界理解月間では、2月7日、外部講師として、北文香様に「私が感じるアメリカと日本の違い」という題で、卓話をして頂きました。



SAA
佐々木 祐司君

1年間雨の日も風の日も入口で皆様を明るく迎え、品格のある例会づくりをしようと決意していましたが、自分自身も欠席しなければならぬことも多く、皆様には大変ご迷惑をおかけしてしまいました。

新年度のSAA宮崎委員長にこの意志を引き継いでいただき頑張ってくださいますようお願いするつもりです。

1年間ご協力ありがとうございました。